

都市の街路樹について

I 街路樹の機能

II 街路空間と街路樹

III 街路樹の検討

I 街路樹の機能

景観向上機能

交通安全機能

生活環境保全機能

防災機能

緑陰形成機能

I 街路樹の機能

景観向上機能

- ・街や通りのシンボル・ランドマーク
- ・美しく良好な景観の形成

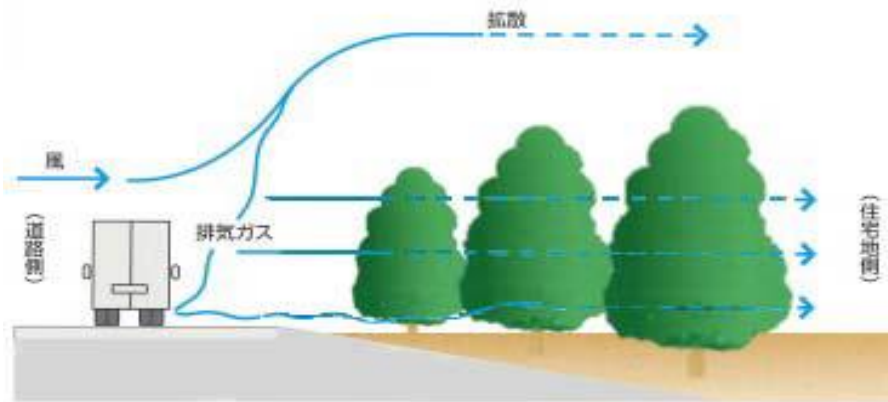


街並みに統一感を与え、沿道に彩りや季節感
潤いをもたらす等、沿道の景観を向上させる

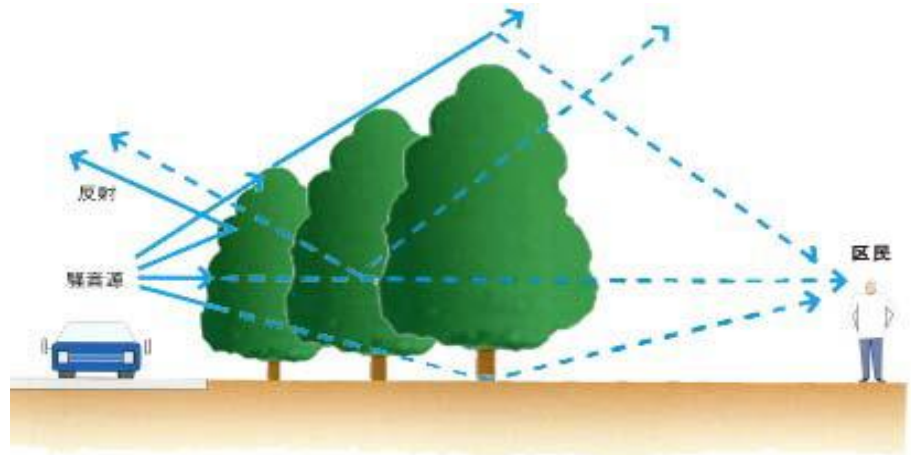
I 街路樹の機能

生活環境保全機能

- ・二酸化炭素の吸収と
大気の浄化



- ・騒音緩和

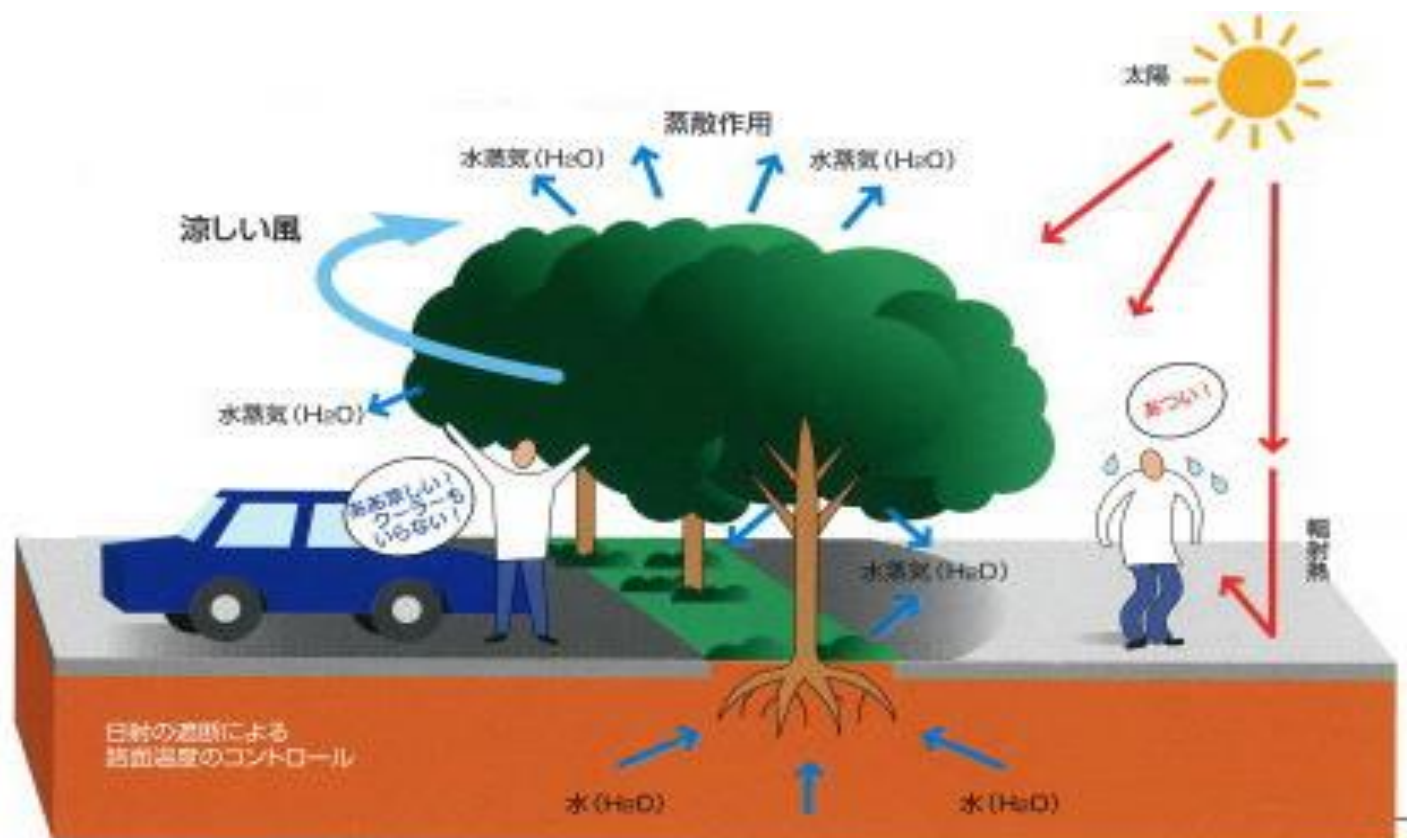


出典：道路緑化保全協会『緑の情報シート』

I 街路樹の機能

緑陰形成機能

夏の日差しを和らげ、葉の蒸散作用によって周囲の気温上昇を抑える



I 街路樹の機能

交通安全機能



歩行者と自転車、歩行者と車を分離、
歩行者の安全を守る機能

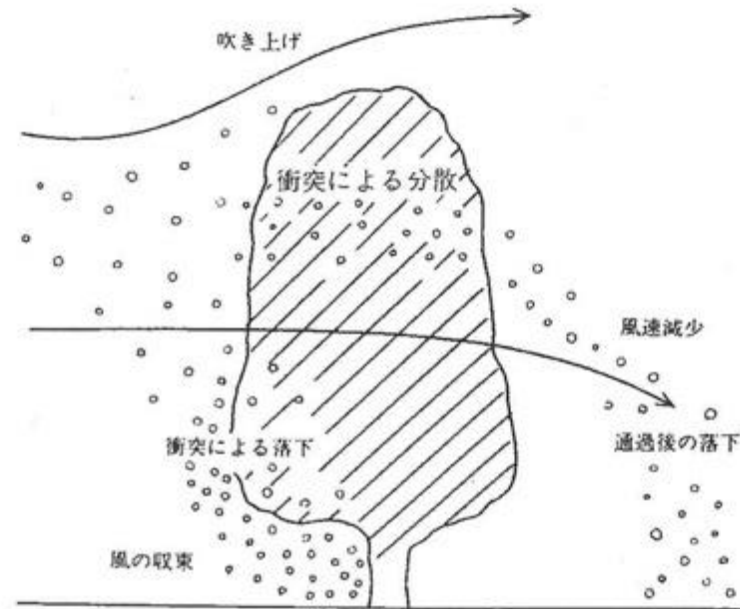
運転者の視線をスムーズに誘導し
安心して快適な通行を支援

I 街路樹の機能

防災機能

表一18 火の粉の飛散防止

1. 火の玉が当って落下。
2. 木の背後で風速が弱くなって落下。
3. 地面上を通ってきた火の粉が植込などで補足される。
4. 火の粉が木に当って細かく分散し、着火能力を弱める。
5. 木の葉に接触して火の粉の温度が低下する。



図一27 火の粉の遮断状況

消防庁 消防研究所より

地震や災害時に沿道の火災による延焼や
家屋の倒壊を防ぐ防火帯の役目

Ⅱ 街路空間と街路樹

■ 街の空間特性と街路樹

- ・ 街並み、空間特性に応じた街路樹の大きさ、品種の検討
- ・ 街路空間、品種に応じた樹木配置の検討

■ 街路樹植栽と管理

- ・ 目標樹形の設定
- ・ 維持管理指針の検討（区民との協働の検討・管理マニュアル）

■ 地域との協働による緑の創出

- ・ 公開空地、ビル外周の緑と街路樹と一体的な街路空間を形成

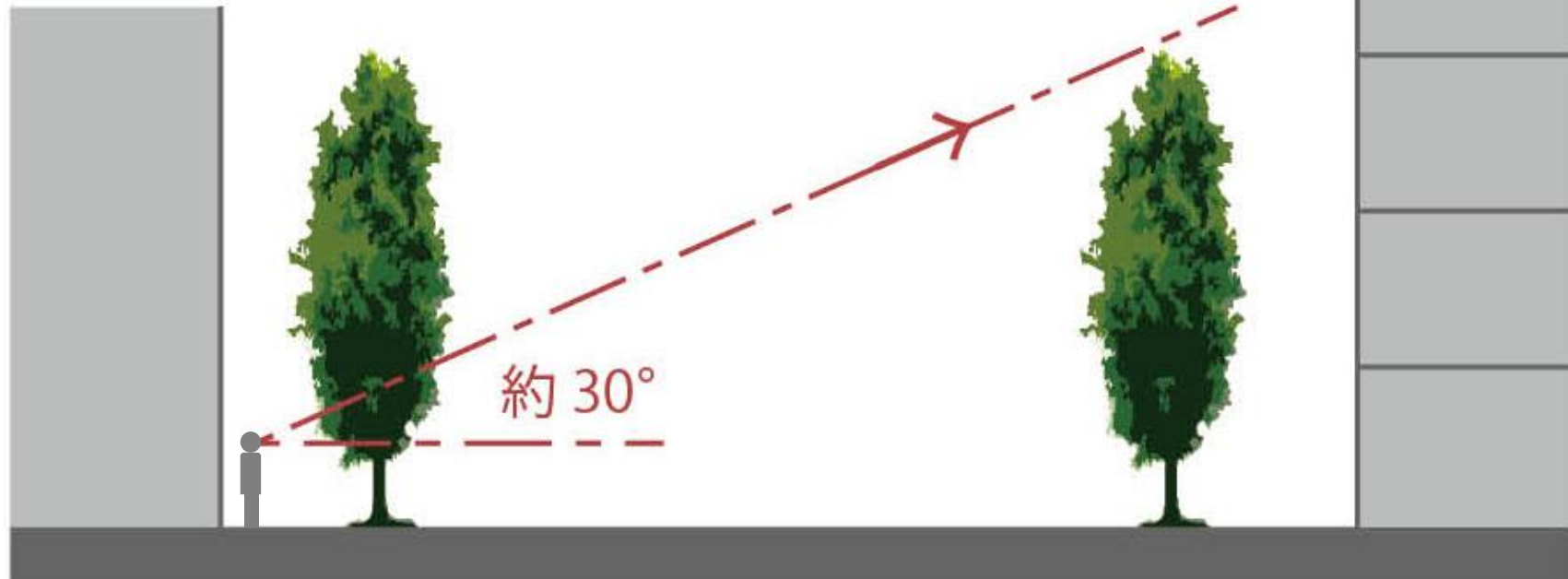
II. 街路空間と街路樹

◆歩行者から横断方向を眺める景観

緑が視界に入る構図

建物の緩衝の緑

この緑の連続が街の品格、価値をつくる

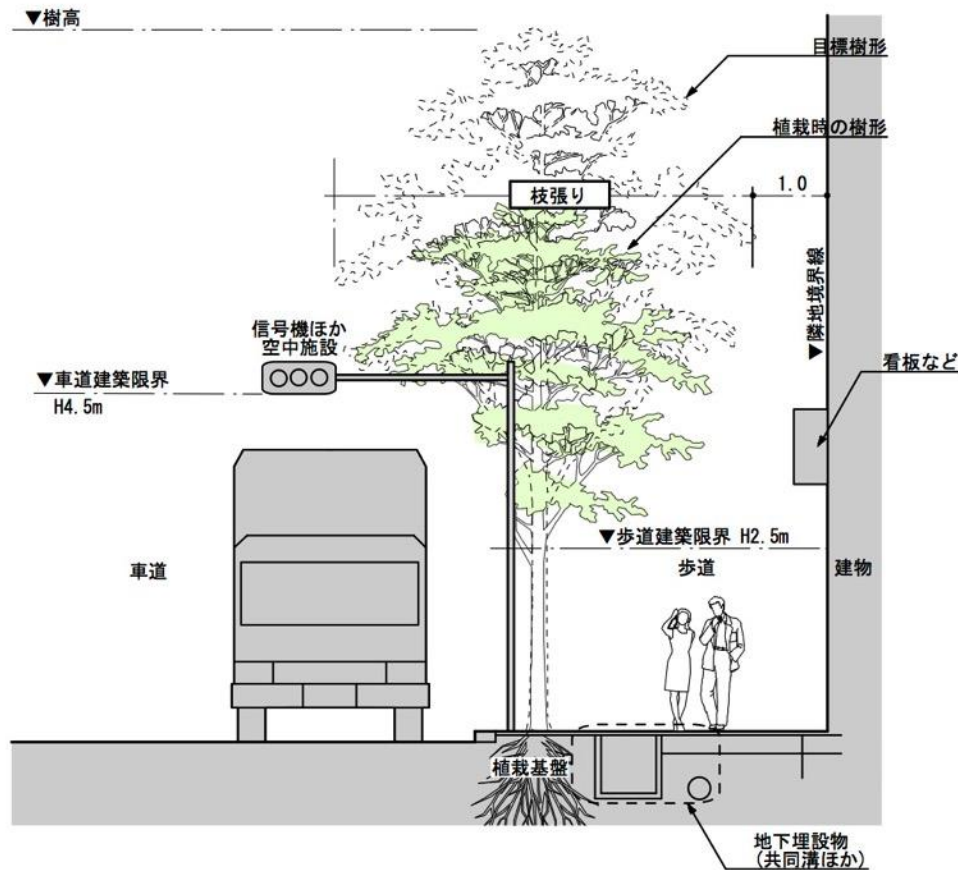


見上げることなく対象物が全視界に入る

Ⅲ 街路樹の検討

◆道路空間に適した街路樹の検討のために 〈街路樹を設置する条件〉

■植栽断面の検討



■植栽縦断



Ⅲ 街路樹の検討

〈樹木の成長を見据えた街路樹の検討〉

■ 街路樹が抱える問題

- ・ 長く伸びた枝が交通を妨げる
- ・ 理想形を超えた樹形
- ・ 強風による倒木や枝折れ
- ・ 大量の落葉
- ・ 根上り
- ・ 病虫害の発生
- ・ 毛虫やムクドリなどの生き物による害

■ 街路樹の検討

- ・ 道路空間に適した樹種
- ・ 環境に強い樹種
- ・ 落ち葉の少ない樹種
- ・ 根上がりを起こしにくい樹種
- ・ 病虫害に強い樹種

Ⅲ 街路樹の検討

■ 神田警察通りの街路樹の検討

1. 街路樹空間特性に合う樹木の検討

歴史・学術ゾーン



現況樹木： イチョウ

文化・交流ゾーン



ケヤキ、イチョウほか

食・賑わいゾーン



イチョウ、スズカケ

2. 街路樹に求められる機能を満たす樹種を選択

→ 維持管理による美しい緑の形成

3. 美しい街路樹のある街路景観は、

その街のシンボルであり、街の文化である